

日刊建設産業新聞（2017年3月8日付2面掲載）

【オリコンサルグローバル バングラデシュ  
鉄道専用橋建設で調印 経済成長の加速化へ寄与】

# バングラ デシュ 鉄道専用橋建設で調印

## 経済成長の加速化へ寄与

オリコンサル  
グローバル

オリエンタルコンサル  
タングローバルとバン  
グラデシュ国鉄道省は2  
日、バンガバンドゥ鉄道  
橋（通称・ジャムナ橋）  
建設事業契約に調印した  
。写真は、長大お  
よび Development  
Consultant Lt  
d.との共同事業体の代  
表者として、詳細設計、

入札支援、施工監理に関  
わるコンサルタント業務  
を実施する。

同事業は、昨年調印さ



れた日本の円借款貸付の  
6事業の一つとして、ダ  
ッカから100キロ地点の  
ジャムナ川流域におい

て、既存のジャム  
ナ多目的橋と並行  
して新たに鉄道専  
用橋を建設するも  
の。概要は、アプ  
ローチ含む全長11  
・3キロ、鋼製トラ  
ス橋4・8キロ、鋼  
管矢板井筒基礎、  
24年7月の完成を  
予定している。建

設により、将来の鉄道輸  
送需要への対応および安  
全性の向上を図る。

バングラデシュは、経  
済成長に伴った鉄道輸送  
の増加が予想されている  
なか、鉄道の老朽化によ  
る速度・重量制限、運行  
遅延、車両故障などが生  
じており、需要増加に対  
応できる鉄道網の整備が  
喫緊の課題となっている。

この協力の実施によ  
り、バングラデシュおよ  
び近隣諸国との物流ネッ  
トワークの効率化を通じ  
て、中所得国化に向けた  
全国民が受益可能な経済  
成長の加速化への寄与が  
期待されている。